

令和4年度 研修講座シラバス

研修の種類	基本研修	コンセプト	授業力向上・課題解決力向上・人格的資質向上
-------	------	-------	-----------------------

1 研修講座名

事業名	ファーストキャリアステージ研修事業	対象	中	定員	該当者
講座名	初任者研修講座中学校(技術・家庭(技術))				

2 研修目的・日数

研修の目的	生徒の実態に応じた指導や学級経営に必要な基礎的・基本的な知識や技能を習得し、組織の一員としての意識を高め、信頼関係を築くことができる資質を身に付けます。			
区分	区分の目的	日数	総日数	
【授業力向上区分】	学習指導目標を体系的に理解し、カリキュラム・マネジメントの視点を持って、授業づくりに必要な基礎的・基本的な知識や技能及び教科指導の技術を身に付けます。	3	7 他に選択1	
【課題解決力向上区分】	今日的な教育課題を理解するとともに、学級経営や児童・生徒理解及び人間関係づくりのための基礎的・基本的な知識や技能を身に付けます。	1		
【人格的資質向上区分】	教育公務員としての自覚・心構えと社会人としての基礎力を向上させるとともに、体験活動を通して、教員相互の交流を図ります。	3		

3 研修内容

日付・会場	ねらい（身に付けたい資質・指導力等）	形態・時間	内容	講師等	備考
机上研修 4/1（金） 掲載開始	【資質】初任者研修の意義と具体的内容や、かながわ教育ビジョン等神奈川県の実施策について理解する。	机上 15分	「初任者研修の意義・概要」	所員	1日目までに 受講
	【資質】教育公務員としての自覚を持つ。	机上 15分	「不祥事防止に向けて」	行政課	
1日目 4/19（火） 集合研修 机上研修 4/8（金） 掲載開始	【資質】教員の人事制度と評価の基本的事項について理解する。	講義 50分	「教員の人事制度と評価」	教職員人事課	
	【資質】子どもたちの人権を守るための具体的な対応について理解する。	講義 1時間10分	「子どもの人権」	教職員企画課	
	【資質】生徒に対する交通安全教育について理解する。	講義 30分	「交通安全教育」	保健体育課	
	【資質】生徒に対する部活動指導について理解する。	講義 30分	「部活動指導」	保健体育課	
	【資質】児童・生徒、保護者、職員間の関係及び仕事への自信喪失等によるストレスへの対処法について具体的に理解し、充実した教員生活につなげる。	講義・演習 1時間	「ストレスマネジメントの必要性」	サンテコンサル 横浜公認心理師 大多和二郎	
	【資質】社会人としてのマナーを確認し、児童・生徒、保護者、職員とのより良い関係を構築するために、コミュニケーション能力の向上を図る。	ワーク ショップ 2時間15分	「人間関係づくり」	リンク・ラボラ トリイ	
	【資質】教員としてのスタートに当たって、学び続ける姿勢の重要性を理解する。	講話 15分	「これからの教員生活を展望して」	所長	
机上研修 5/10（火） 掲載開始	【資質】教育公務員として必要な姿勢、服務に関する基本的事項について理解する。	机上 1時間10分	「教員としての自覚・心構え、服務」	教職員企画課	3日目までに 受講
	【資質】人権教育の基本的事項について理解する。	机上 1時間30分	「人権教育」	行政課	
	【資質】児童・生徒の自殺を予防するための心構えについて理解する。	机上 40分	「児童・生徒の自殺予防」	精神保健福祉センター	
	【資質】教員としての公正中立な立場が求められていることを認識し、政治参加教育の取組の充実について理解を深める。	机上 40分	「政治参加教育」	所員	
	【資質】教育活動全般における児童・生徒と教員との信頼関係づくりについて理解を深める。	机上 1時間30分	「児童・生徒と教員との信頼関係づくり」	所員	

机上研修 5/10（火） 掲載開始	【授業力】学習指導要領のねらいを踏まえ、学習指導と評価の関連について理解し、授業づくりの基礎・基本を身に付ける。	机上 3時間	「授業づくりに向けて」	所員	2日目までに 受講
2日目 6/7（火） 13:30～ 16:30 所外	【授業力】模範授業及び協議を通して「児童・生徒の実態に応じた授業づくり」について理解する。	模範授業・ 協議 3時間	「児童・生徒の実態に応じた授業づくりを目指して」	横浜国立大学教育 学部附属鎌倉 中学校教員、所 員	横浜国立大学 教育学部附属 鎌倉中学校
机上研修 6/16（木） 掲載開始	【授業力】情報活用能力の育成を視野においた授業設計を進めることを通して、児童・生徒の実態に応じた授業を実現するための基本的な知識を身に付ける。	机上 3時間	「情報教育の基礎・基本」	所員	3日目までに 受講
3日目 7/28（木） 9:00～ 12:00 集合研修	【授業力】ＩＣＴを効果的に活用することを通して、児童・生徒の実態に応じた授業を実現するための基本的な手法を身に付ける。	講義・演 習・実習 3時間	「ＩＣＴを活用した授業づくり」	所員	
4日目 8/1（月） 集合研修	【課題】「生徒指導提要」を踏まえ、問題行動等の未然防止を中心とした視点から、児童・生徒に関する様々な課題、特にいじめへの対応について理解を深める。	講義 1時間	「問題行動等の未然防止を中心とした児童・生徒理解の在り方」	子ども教育支援 課	
	【課題】発達障害に関する特性について理解を深める。	講義・演習 1時間	「発達障害の理解と支援」	所員	
	【課題】チームによる児童・生徒理解と支援について理解を深める。	講義・演習 1時間	「チームによる児童・生徒理解と支援」	所員	
	【課題】インクルーシブ教育の推進に関する基礎的な知識を得て、その意識の向上を図る。	講義・演習 1時間	「インクルーシブな学校づくり」	インクルーシブ 教育推進課	
	【課題】学校における教育活動について理解し、自分自身の仕事を管理するために必要な力を身に付ける。	講義・演 習・協議 2時間30分	「セルフマネジメント」	所員	
5日目 8/22（月） 集合研修	【授業力】教科指導における課題を把握し、生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導法の工夫を図る。	講義・実 習・協議 3時間	「教科指導における課題と工夫Ⅰ」	所員	
	【授業力】教科指導における課題を把握し、生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導法の工夫を図る。	講義・実 習・協議 3時間30分	「教科指導における課題と工夫Ⅱ」	所員	
6日目 11/29（火） 集合研修	【資質】生徒への対応の在り方を中心に、具体的な実践事例の報告を聞くことを通じて、組織における役割と連携について理解を深める。	実践報告 1時間	「組織における役割と連携Ⅰ」	公立中学校生徒 指導担当教員	
	【資質】生徒への対応の在り方を中心に、具体的な実践事例の報告を聞くことを通じて、組織における役割と連携について理解を深める。	実践報告 1時間	「組織における役割と連携Ⅱ」	公立中学校養護 教諭または教育 支援センター(適 応指導教室)担当 教員	
	【資質】2年目を迎えるにあたっての心構えを作り、今後の教育実践への意欲を高める。	講話 1時間	「2年目に期待すること」	教育事業部長	
	【資質】初任者としての学びを振り返り、課題を明確にするとともに、今後の教育実践への意欲を高める。	講義・演 習・協議 3時間30分	「研修の振り返りと今後の課題」	所員	
7日目 － 各研修場所	【選択】個々のニーズに応じた研修内容を学校教育にいかす。	1日	「選択研修」	各担当	選択研修講座 から1講座選 択

4 受講にあたって

- ・【横浜国立大学教育学部附属教育デザインセンター連携講座（一部）】
- ・掲載開始とは、県立総合教育センターウェブページに机上研修用の資料が公開される日です。
- ・日時の詳細については、「実施要項」を参照してください。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・2日目は、横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校（鎌倉市雪ノ下3－5－10）で実施します。6月1日（水）までに、会場・持ち物等の案内を県立総合教育センターウェブページに掲載します。
- ・2日目（授業力）の時間については、変更になる場合があります。
- ・5日目には、勤務校での実践の情報交換をするため①及び②の資料を10部印刷してお持ちください。様式は自由とします。
①3学年間を見通した指導計画又は年間指導計画 ②学習指導案やワークシート等の、自分が作成した授業に関する資料
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、県立総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容に掲載しますので、事前にご確認ください。

教育人材育成課 キャリア開発班
(0466) 81-1974